

避難警戒レベルが変わりました

災害対策基本法改正
2021.5.20

警戒レベル	とるべき行動	新たな避難情報等
5 災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保	きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保 ※1
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~		
4 災害の おそれ高い	危険な場所から <b>全員避難</b>	ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2
3 災害の おそれあり	危険な場所から <b>高齢者等は避難</b>	こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3
2 気象状況悪化	自らの 避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1 今後気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

これまでの  
避難情報等

災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
・避難指示(緊急) ・避難勧告
避難準備・ 高齢者等避難開始
大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
早期注意情報 (気象庁)

従業員の皆さま、日々の業務大変ご苦労様です。  
さて、先月5月20日、災害対策基本法が改正され、市町村が発令する避難情報が大きく変わりました。近年の相次ぐ災害、特に甚大な被害をもたらした一昨年の台風19号等による災害の経験等を踏まえ、避難情報に関するガイドラインを改定し、従来の避難情報よりもより分かりやすく避難を促すよう改定されています。

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。

※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

### レベル4までに全員避難

警戒レベル3「高齢者等避難」は、避難に時間がかかる高齢者や身体の不自由な方(その支援者も含まれます)が早めに避難できるようにすることで安全を確保できるように市町村から発令されます。

警戒レベル4「避難指示」は、災害が差し迫っている状況です。危険な場所から全員が避難する段階です。災害が発生する前に避難することで余裕を持って安全を確保できるように市町村から発令されます。

警戒レベル5「緊急安全確保」は、災害が切迫しているか既に災害が発生している段階で、言い換えれば手遅れとも言える状況です。そこから避難を開始することが困難となるような状況です。レベル4の段階までに避難を行うことが重要です。

正確な情報をもとに早めの避難を心掛けましょう!

※本誌「三管財しんぶん」3月号の防災特集を参考に、災害時の避難行動について今一度確認しましょう。

警戒レベルは全部で5段階あり、このうち、レベル1とレベル2は気象庁が発表する大雨・洪水・高潮注意報等にあたり、災害への心構えを高め、自らの避難行動を確認する段階とされています。警戒レベル3以上は市町村が発令するもので、より身近で切迫した危険を知らせる情報になります。今回の改定はこのレベル3〜5になります。

### 社長より

コロナ禍で大変な状況ではございますが、皆様の「ご尽力」に対しささやかながら寸志を支給させて頂きました。  
(入社・退社時期の関係で、一部該当しない方もいます)  
今後も健康第一でよろしくお願い致します。

### 総務よりお知らせ

今月より給与明細の仕様が変更になりました。  
(給与ソフト導入のため)

### 6月生まれの皆さま

お誕生日  
おめでとうございます!

<パート>  
渡辺(え)さん  
塚本さん  
下村さん  
渡辺(あ)さん

健康で素晴らしい1年で  
ありますように♡

### 広報室より

いつもお仕事お疲れさまです。  
先月お送りしました「インタビュー」(アンケート)にお答え頂いた皆さま、ありがとうございました。予想以上に多くの方々のご回答をいただきとても感謝しております。  
皆さまのお声をいっぺんにご紹介したい気持ちには山々ですが、来月号より順次「現場の声」に掲載させて頂きます。  
その際、お電話等でお話を伺うこともございますのでよろしくお願いたします。

### 「避難警戒レベル」の表現の変更点

- ◆ 警戒レベル3 …… 「避難準備・高齢者等非難開始」から、「**高齢者等避難**」になりました。
- ◆ 警戒レベル4 …… 「避難勧告」と「避難指示」の2段階に分かれていたものを「**避難指示**」にまとめ、「避難勧告」は廃止されました。今後は、これまで避難勧告が発令されていたタイミングで避難指示が発令されることとなります。
- ◆ 警戒レベル5 …… 「災害発生情報」から、「**緊急安全確保**」に変わりました。



## 熱中症予防 × コロナ感染防止で

# 「新しい生活様式」を健康に!

「新しい生活様式」とは：新型コロナウイルス感染症防止の3つの基本である ①身体的距離の確保  
②マスクの着用 ③手洗いの実施や「3密（密集、密接、密閉）」を避ける、等を取り入れた日常生活のこと。

## 注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

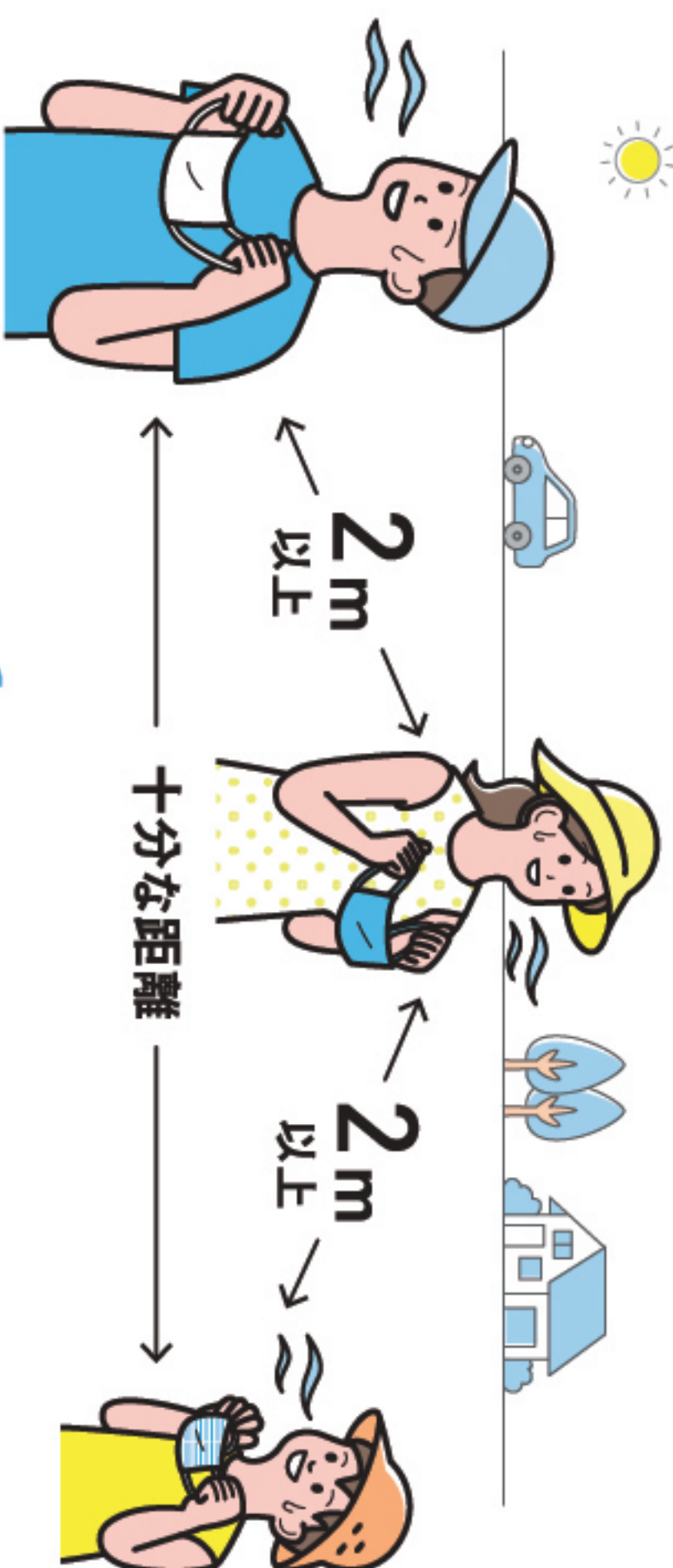
マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかないうちに汗水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



## 熱中症を防ぐために

# マスクをはずしましょう

ウイルス  
感染対策は  
忘れずに!



屋外で

人と2m以上

(十分な距離)

離れている時

## マスク着用時は



激しい運動は避けましょう

のどが潤いていなくても

こまめに水分補給をしましょう

気温・湿度が高い時は

特に注意しましょう

## 暑さを避けましょう

- ・涼しい服装、日傘や帽子
- ・少しでも体調が悪くなったら、涼しい場所へ移動
- ・涼しい室内に入れなければ、外でも日陰へ



## のどが潤いていなくても

## こまめに水分補給をしましょう

・1日あたり

1.2L(1.2)を目安に



## エアコン使用中も

## こまめに換気をしましょう

( エアコンを止める必要はありません )

注意 一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

- ・窓ドブアなど2か所を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する

・換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定



## 暑さに備えた体づくりと

## 日頃から体調管理をしましょう

・暑さに備え、暑くなり始めの時期から、無理のない範囲で適度に運動(「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度)



・毎朝など、定時の体温測定と健康チェック  
・体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

## 知っておきたい 熱中症に関する大切なこと

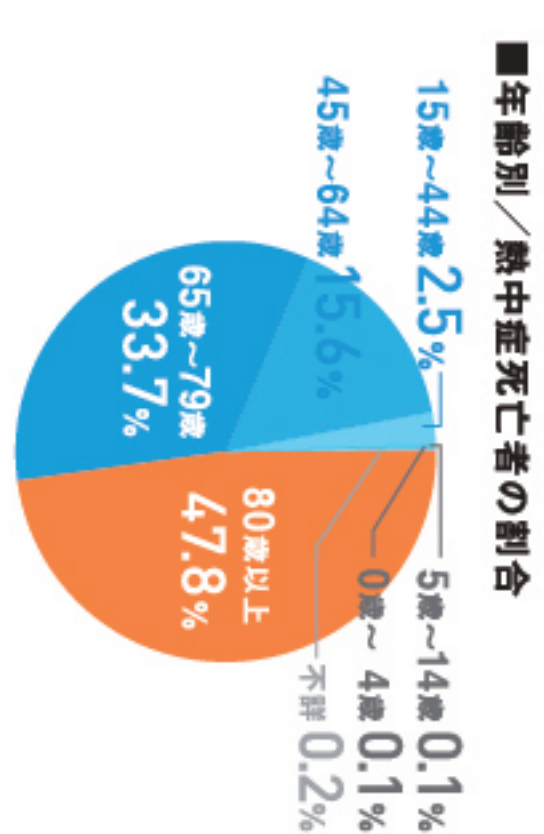


熱中症による死亡者の数は

真夏日(30℃)から増加

35℃を超える日は特に注意!

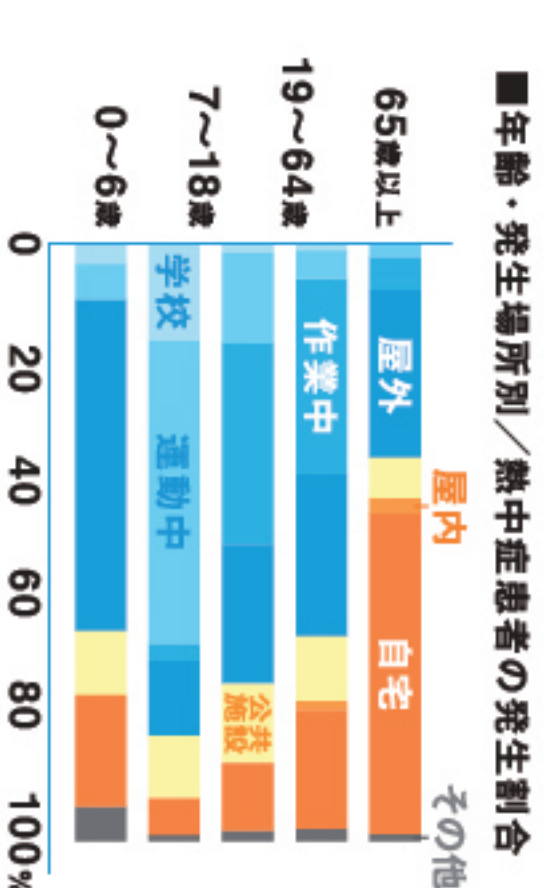
運動は原則中止。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動してください。



熱中症による死亡者の

約8割が高齢者

約半数が80歳以上ですが、若い世代も注意が必要です。



高齢者の熱中症は

半数以上が自宅で発生

高齢者は自宅を涼しく、若い世代は屋外での作業中、運動中に注意が必要です。

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。

周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

新型コロナウイルス感染症に関する情報:

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

熱中症に関する詳しい情報: <https://www.wbgt.env.go.jp/>

